

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束、虐待に関して、年4回の勉強会の開催と記録物が必要である。	身体拘束、虐待に関しての勉強会を行い理解を深める。	①身体拘束についての勉強会の開催 (令和元年、12月、令和2年3月) ②身体拘束委員会の年間計画を作成する。	3か月
2	35	地震発生時の避難訓練、マニュアルの作成、災害時に対応できること、避難場所の確認が必要である。	年2回の防災訓練のうち1回は地震発生時の訓練とする。	①地震発生時のマニュアルの作成 ②避難場所、災害時の対応の確認をする	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。